



## 4x2 Switcher for HDMI1.3

4 x 2 HDMI切替機

型番: EXT-HDMI1.3-442

取扱説明書



## 安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただきましてありがとうございました。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には製品扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が盛り込まれています。将来にわたるご使用のためにも、製品の梱包箱と取扱説明書は保存していただくことを強くお奨めいたします。

●注意事項は危険や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



### 警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 必ず専用の電源コード、電源アダプター、専用アタッチメントプラグを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また他の製品に使用しないでください。
- AC100V、50Hz/60Hzの電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源コード・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



### 注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- 万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 以下のような場所には設置しないでください。  
直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気が多い場所/ほこりの多い場所/  
振動の多い場所/風通しの悪い場所
- 配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

## 目次

---

安全上の注意	2
はじめに	4
インストール	4
EDIDモードの切替	5
IRリモコンの準備	5
各部名称	7
仕様	8

## はじめに

---

EXT-HDMI1.3-442 は、4 系統の HDMI ソースを切替え、2 台の表示機器に同時に画像を表示することが可能です。また、最新規格の HDMI Ver1.3 に対応しています。

### 同梱品

EXT-HDMI1.3-442切替機	1
IRリモコン	1
5v 電源アダプター	1
HDMIケーブル (1.8m)	4

## インストール

---

- 1.それぞれのソース機器のHDMI出力から本機のHDMI入力へ接続します。
  - 2.本機のHDMI出力から2台の表示機器のHDMI入力へ接続します。
- ※S/PDIF出力を使用する場合には、AVアンプなどに接続してください。

### 注意:

ディスプレイの情報 (EDID) は、Out-1 の出力コネクタに接続されたディスプレイの情報が優先されソースへと送られます。よってソースからは Out-1 の出力コネクタに接続されたディスプレイの EDID に基づいた解像度とタイミングの信号が出力されます。もし、Out-1 にディスプレイが接続されていない場合には、Out-2 の EDID データが送信されます。接続される全てのディスプレイは、この EDID の解像度とタイミングでの動作が可能でなくてはなりません。すべてのディスプレイで問題なく表示が出来るようにするには、最も対応解像度の低いディスプレイを Out-1 に接続する事をおすすめします。

EDID 信号には、本体に内蔵されている EDID を使用することもできます。Out-1 のディスプレイの持つ EDID の代わりに本体の EDID を使用する方法については 5 ページの操作を参照してください。

3. 付属の電源アダプターを本機と接続してからコンセントへ差し込んでください。
4. 表示機器、ソース機器の順に電源をオンにしてください。

## EDIDモードの切替

---

EDID 信号は、Out-1 に接続されているモニターの EDID 信号と、本機に内蔵された EDID 信号を使用することができます。2 つモードの切り替えには、本体裏側にある EDID ボタンで切り替えることが可能です。

EDID モードを切り替えるには下記の操作を行ってください。

1. フロントパネルのLEDインジケーターで現在どのEDID信号を使用しているかを確認してください。INT が点灯しているときは、内蔵しているEDIDデータを、EXTが点灯しているときは、Out-1に接続されているEDID信号を使用しています。
2. EDIDモードを切替えるため、本体背面にあるEDIDボタンを押してください。現在使用しているモードから切替ります。
3. 続けて、本体背面にあるReset（リセット）ボタンを押してください。本体をリセットすることにより、新しいEDIDモードで表示機器と情報を確認しあい、EDIDモードの設定が完了します。

## IRリモコンの準備

---

1. リモコン背面の凸のある部分を下に軽く押しながらスライドさせ、電池カバーを取り外します。
2. 付属のボタン電池の+極が上に来るようにして、金具のつめが電池を上からホールドする形になるよう電池をはめ込んでください。（リモコンに必要な電池は1つだけです。2個取り付ける必要はありません。）
3. 電池カバーを閉め、ボタンを交互に押してリモコン上部のインジケーターが光る（一瞬）ことと、EXT-HDMI1.3-442フロントパネルのチャンネルLEDが切り替わることを確認してください。

※リモコンの操作にあたり、複数のボタンを同時に押したり、切替え動作を急速に行ったりしないでください。故障の原因となります。

## 〈リモコン操作で他社製品が動作してしまう場合〉

付属のリモコンを操作すると、本機以外の機器が動作してしまう場合があります。

これは同一のリモコンコードを使用しているためで、この問題の解決には本機の使用するリモコンコードを変更して頂く必要があります。下記の操作を行ってください。

## リモコンの設定

リモコン背面の電池カバーを取り外して中央にあるディップスイッチを確認してください。本機では、工場出荷時の設定(1&2=OFF)を含めて4通りのリモコンコードを使用する事ができます。ディップスイッチを切替えて、ご使用になられている他の機器と干渉しないコードを探してください。

## 本体の設定

リモコンコードを変更したチャンネルと同じチャンネルに本体の設定をする必要があります。下記の方法で本体のチャンネルも変更したチャンネルと同じチャンネルへ変更してください。

1. 本体背面のEDIDボタンを押したまま、Reset（リセット）ボタンを一度おしてください。
2. もう一度Reset（リセット）ボタンを押すことで本体のチャンネルが切り替わります。  
チャンネルが切り替わった時にフロントパネルのLEDが点滅、消灯を下記のようにします。

## LEDインジケータ

フロントパネルのインジケータ 1、2で、現在どのリモコンチャンネルが設定されているか確認ができます。

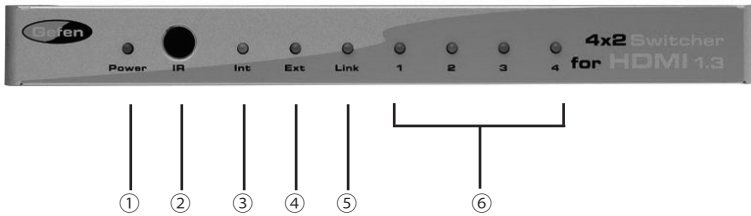
- チャンネル1の時      : 本体の LED インジケータ 1、2が消灯します。  
チャンネル2           : 本体の LED インジケータ 1が点滅します。  
チャンネル3           : 本体の LED インジケータ 2が点滅します。  
チャンネル4           : 本体の LED インジケータ 1、2が点滅します。



## 各部名称

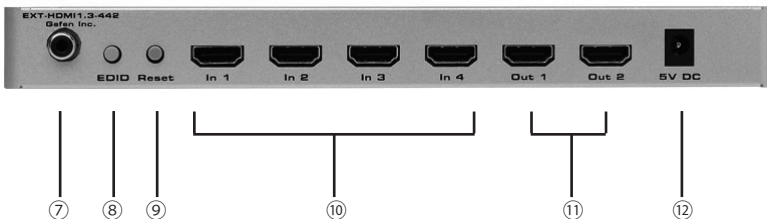
### 正面

- ①パワー LED : 通電しているときに点灯します。
- ②IR受光部 : IRリモコン受光部の為、前面をふさがない様にしてください。
- ③INT EDID LED : 内蔵しているEDID信号出力を選択しているときに点灯します。
- ④EXT EDID LED : Out-1に接続されているEDID信号を選択しているときに点灯します。
- ⑤Link LED : 接続に異常がない時点灯します。
- ⑥チャンネルLED : 入力信号1～4のうち選択されているチャンネルが点灯します。



### 背面

- ⑦S/PDIF 出力 : AV アンプなどと接続します。
- ⑧EDID 選択ボタン : EDID モード切替るときに使用します。
- ⑨リセットボタン : EDID モードを切り替えた時や、接続機器を交換した時などに使用します。
- ⑩HDMI 入力端子 : ソース機器と接続します。
- ⑪HDMI 出力端子 : 表示機器と接続します。
- ⑫電源入力端子 : 付属の AC アダプターを接続します。



キズ保護の為、製品の天板にはフィルムが貼られています。  
フィルムを剥がす場合には、テープ等を使用し、端からゆっくり剥がしてください。

## 仕様

---

ビデオアンプ帯域	: 225MHz
入力ビデオ信号	: 1.2 volts p-p
入力 DDC 信号	: 5volts p-p(TTL)
最大対応解像度	: 1080 p 12 bit color depth 1920 × 1200
HDMI 入出力端子	: Type A 19pin メス
電源	: 5V DC
消費電力	: 10 W (最大)
サイズ	: 24 W × 3.1 H × 10.8 D (cm ・ 突起部含む)
重量	: 3kg

### HDMI Ver1.3

Lip-Sync Pass Through

340 MHz (up to 16 bit YUV 444 supported @ 1080p)

Deep Color Supported (XV Color Supported)

Dolby True HD & DTS HD Master Audio Supported

CEC Pass Through

S/PDIF 対応フォーマット

LPCM 2 channel(32-192KHz)

Dolby AC3 2 channel, 5.1channel

Dolby Digital Plus 5.1channel

DTS 2 channel, 5.1channel

※ 2channel 以上の LPCM、Dolby Digital Plus 7.1、DTS-HD、Dolby TrueHD は、  
HDMI 出力のみ対応



ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881  
E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp) <http://www.hibino-intersound.co.jp/>